

## 「インテリア ライフスタイル」で販路開拓を！

全体来場者数の70.9%が買付け権限や影響力。出展締切 12月16日(金)

メッセフランクフルト ジャパン株式会社(代表取締役社長:梶原靖志)は、2023年6月14日(水)ー16日(金)の3日間、東京ビッグサイト西展示棟で開催する「インテリア ライフスタイル」の出展者を募集します。これからのライフスタイルマーケットを提案するインテリア・デザインのための国際見本市として1991年から開催する本見本市では、多様化する衣・食・住のデザインアイテムを求めて、毎年多くの来場者が訪れます。今年2022年の開催では12カ国・地域から16,542名の来場者が515社の出展製品を手に取り、熱心に商談を交わす姿で賑わいました。全体来場者数の31.8%は大手百貨店、セレクトショップ、家具・雑貨専門店からが最多で、次いでデザイン・設計事務所、建設・住宅関連、インテリアコーディネーターなどが18.3%でした。また、全体の70.9%が買付け権限や影響力を持っていました。



左:「インテリア ライフスタイル」2023の出展案内、右:2022年開催されたアトリウム特別企画の様子

### ■アトリウム特別企画「エシカル・ライブラリー」

恒例のアトリウム特別企画では、アトリウム全体を図書館に見立て、お気に入りの一冊を探すようにエシカル商材を見つけられる空間を提供します。従来のエシカルゾーンが集約され、エシカル、サステナブル、アップサイクル、フェアトレード、環境保全、障がい者支援、オーガニック、地産地消などの製品を募集し、活発な市場へ向けて広くアプローチします。建築家の芦沢啓治氏を見本市・アトリウム特別企画のディレクターに迎え、小売バイヤーやコントラクト関係者などとスムーズに商談を行える出会いの場を創造します。

### ■新ゾーン「CREATIVE RESOURCE」が登場

「インテリアマテリアル・部材」を目的としたコントラクトビジネス来場者の増加から、クリエイティビティをかきたてる素材と造作の新ゾーン「CREATIVE RESOURCE」を新設します。壁材、タイル、建具、テキスタイル、床材などの素材や、ものづくりに繋がる技術、素材を生かした特注品など「インスピレーションの湧く造作技術」や「創作意欲を刺激する素材」を募集します。

## ■「インテリア ライフスタイル」概要

名 称	[和文表記] インテリア ライフスタイル [英文表記] Interior Lifestyle Tokyo
会 期	2023年6月14日(水)－16日(金)
会 場	東京ビッグサイト 西展示棟
主 催	メッセフランクフルト ジャパン株式会社
来場者 (一部抜粋・敬称略)	<b>【ライフスタイルショップ・セレクトショップ】</b> アクタス／アコメヤトウキョウ／アミング／ウェルカム／カ ッシーナ・イクスシー／カルチュア・コンビニエンス・クラブ／クラシコム／コンランショップ・ジャパン／ ニューヨーク近代美術館／フライミー／ワコールアートセンター／中川政七商店 <b>【ファッション】</b> アッシュ・ペー・フランス／アーバンリサーチ／アダストリア／サザビーリーグ／シッ プス／ビームス／ユナイテッドアローズ／トゥモローランド／バイクルーズ／バーニーズジャパン <b>【百貨店】</b> そごう・西武／高島屋／大丸松坂屋百貨店／東急百貨店／京王百貨店／三越伊勢丹／ 小田急百貨店／東武百貨店／阪急阪神百貨店／松屋 <b>【コントラクト】</b> オリエンタルランド／JTB 商事／住友林業／積水ハウス／丹青社／東京ベイ潮見ブ リンスホテル／TRUNK／日本ホテル／乃村工芸社／野村不動産／星野リゾート／三井デザインテ ック／三菱地所／リビタ／UDS
来場対象	小売・専門店、百貨店、量販店、通信販売、卸・商社、輸入業者、デザイン事務所、インテ リアコーディネーター・デコレーター、設計事務所、建設・住宅関連事務所、ホテル・レジャー 施設、レストラン・カフェ・バー、メーカー、官公庁・大使館ほか
2022 年実績	出展者数: 515 社 (10 カ国・地域) 来場者数: 16,542 名 (12 カ国・地域)
申込締切	12 月 16 日 (金)
公式サイト	<a href="http://www.interior-lifestyle.com">www.interior-lifestyle.com</a>

## ■出展に関するお申込み・お問合せ先

インテリア ライフスタイル事務局

メッセフランクフルト ジャパン株式会社

Tel 03-3262-8443 / Fax 03-3262-8442 / [info@interior-lifestyle.com](mailto:info@interior-lifestyle.com)

## 報道関係者からのお問合せ先

プレス担当: 加来

Tel 03-3262-8453 / Fax 03-3262-8442

[press@japan.messefrankfurt.com](mailto:press@japan.messefrankfurt.com) / [www.jp.messefrankfurt.com](http://www.jp.messefrankfurt.com)

## メッセフランクフルトについて

メッセフランクフルトは、800年以上にわたり見本市会場として親しまれるドイツ・フランクフルト市に本社を構える世界最大級の国際見本市主催会社の1つです。約40万平方メートルの見本市会場を自社で所有し、同社株の60%をフランクフルト市、40%をヘッセン州が保有しています。グループ全体では世界中に28の拠点と約2,200人の従業員を有しており、世界各地域の約180カ国をカバーするグローバルな販売網は、メッセフランクフルトの強みの1つであると考えます。2019年のグループの売上高は7億3,600万ユーロを記録しましたが、2021年は約1億5,400万ユーロと新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響を大きく受けた結果となりました。現在、メッセフランクフルトを含むグループ各国では見本市が再開されており、グローバルネットワークを活かして各業界と密接な関係を保ち、顧客のビジネス拡大に貢献しています。また、当社は「サステナブル経営」を企業戦略の中核に置き、環境保全、経済活動、多様性と社会的責任などの観点において持続可能な状態を実現する経営を実践しています。見本市主催事業以外にも会場の貸出、施工、マーケティング、スタッフサービスやケータリングなど、オフラインとオンラインを合わせた包括的かつ幅広いサービスを提供し、顧客のニーズに合わせてビジネスをサポートしています。

より詳細な情報は公式ウェブサイトをご覧ください。[www.messefrankfurt.com](http://www.messefrankfurt.com)